



# ものづくり現場 IoT推進リーダー育成塾

2022

受講生募集中

期間  
令和4年  
8月▶12月



公益財団法人ひろしま産業振興機構  
ものづくり人材育成センター

〒730-0052 広島市南区千田町3-7-47 広島情報プラザ  
〔TEL〕082-240-7716

お問い合わせ

主催： 公益財団法人  
ひろしま産業振興機構

特別協力： 株式会社ウフル

公益財団法人  
ひろしま産業振興機構

# 「経営層と共に学ぶ」ものづくり現場のためのIoT講座開講!!

こんな方に  
おすすめ！

- デジタルトランスフォーメーション（DX）という言葉は聞くけど、よくわからない。
- 自社の経営戦略にIoT推進プランを企画導入したい。
- IoTの基礎やものづくり現場での活用事例を実践的に学びたい。
- コンサルティング会社やITベンダー任せではなく、IoT導入で実現したい内容を自社で整理して伝えたい。

## 対象者

広島県内のものづくり中小企業にお勤めで現場と経営層の情報伝達ができる、IoT導入のコアとなる方

定員：10社（1社2名程度）

○エンジニア以外の方も受講可能です。

## 受講要件

- 第1回目の講座と経営層向けセミナー及び成果発表会に、経営層の方が参加できること
- オンラインでの受講が可能であること  
(WEB会議ツールZoomを利用予定)

受講料：15万円／社（税込）

## 会場

### オンラインにて開催予定

・新型コロナウイルス感染防止の観点からZoomを利用したオンライン開催予定です。  
※…自社にて、ネット環境がある会議室など受講に適した環境の部屋をご用意ください。

※…状況に応じて、リアル開催を実施する場合は別途振幅より連絡いたします。

## カリキュラム

分類	講座名	概要	日時	講師
座学	経営層・リーダー合同講座	IoTの概念と製造業を中心とした事例を学び、ビジネス観点での活用を知る。	令和4年 8月24日（水） 13:30～17:30	㈱ウフル
	座学① 技術編	センサーや通信、データの可視化など、IoTに必要な技術を中心に学習	令和4年 8月31日（水） 13:30～17:30	座振構/サポートー
	座学② 改善手法①	製造プロセスの分析方法の基礎を理解し、人の作業性や、工場内の効率性についてIEの観点で改善の手法を理解し、座学を通して改善の目つきを身に着ける	令和4年 9月 7日（水） 13:30～17:30	座振構
	座学③ 改善手法②		令和4年 9月 8日（木） 13:30～17:30	座振構
体験学習	IoT活用ハンズオン	センサー、ゲートウェイからクラウドにデータをアップするまでの体験を通じて、IoTを支える汎用的な技術を学習する。	令和4年 9月21日（水） 13:30～17:30	座振構/サポートー
	IoT活用による改善実践 ☆二部制	IoTを活用し現場改善の流れが、実際にどのように行うかについて、ケーススタディを通じて理解を深める。	令和4年 9月28日（水） 午前9:00～12:00 午後13:30～16:30	iSTC㈱
経営層向けセミナー	特別講座（経営層向け）	経営層（投資の決裁権限を持つ方）が、経営戦略を考えるうえでIoTなどのデジタル技術をどう活用すればいいか、実践している役員などから前知識を学ぶ。	令和4年 9月2日（金） 13:30～16:30	㈱ウフル
	経営戦略ワークショップ ☆二部制	自社の現状を分析し、周囲環境の変化に対応し今後どのような姿を目指すかを考える。また、目標達成の実現に向けて課題整理を行う。	令和4年 9月14日（水） 午前9:00～12:00 午後13:30～16:30	㈱ウフル
	個別アドバイザリー	個別に経営層と面談を行い、IoT導入に関する相談や今後の進め方のすり合わせを行う。（ここでのアウトプットを自社課題分析で活用）	令和4年 9月22日（木） ～10月 4日（火）	㈱ウフル
	現場担当へのフィードバック	ワークショップ、個別アドバイザリーで整理した自社課題及び目標達成などについて、現場担当へのフィードバックを行う。	令和4年 10月 5日（水） ～10月 18日（火）	座振構
実践	自社課題分析	ワークショップを通じて、自社業務における課題を優先度や影響度から洗い出し整理する	令和4年 10月19日（水） 13:30～17:30	座振構/サポートー/㈱ウフル
	課題解決実行計画	課題解決に向けて必要なシステムや体制、スケジュールなど具体的な計画を立てる。	令和4年10月26日（水） 13:30～17:30	座振構/サポートー/㈱ウフル
	メンタリング（2回）	最終発表に向けての相談期間。	令和4年11月24日（木） ～12月 14日（水）	座振構/サポートー/㈱ウフル
	成果発表会	各社IoT導入プランと見聞の共有を経営層の前で行う。 講師からもフィードバックを受ける。	令和4年12月14日（水） 13:30～17:30	座振構/サポートー/㈱ウフル
セミナー	IoT展示会	広島に本社を置くベンダー、SlerによるIoTツールの展示会を開催します。 (自社のIoT導入プランニングにご活用ください)	令和4年10月 初旬予定 (詳細は後日HPに掲載致します)	座振構
	BIツールハンズオンセミナー	おすすめのBIツールを安心して無料で学べるセミナーを開催し、機能や目的、種類等をわかりやすく解説いたします。	令和5年 2月 下旬予定 (詳細は後日HPに掲載致します)	座振構

※：体験学習で使用する機器については、講義前に各企業様に送付いたしますので、自社での受講が可能です。

## 申込み方法

下記Webサイトよりお申し込みください。

<https://www.hiwave.or.jp/news/32555/>



本講座は、工場の生産ライン管理、設備の故障予測、作業効率化などを目的に、現場にIoTなどの活用導入を検討している方が対象となります。

申込み締め切り日：令和4年8月1日（月）

○最新情報はホームページを開設しておりますのでご確認ください。  
○申し込み多数となった場合や経営層が参加できないなどの場合は、受講をお断りする事がございます。ご了承ください。  
○この「ものづくり現場IoT推進リーダー育成塾2022」は、中小企業地域資源活用等促進事業の助成金を活用して実施しています。

## 講師のご紹介



株式会社 INDUSTRIAL-X

代表取締役社長 八子 知礼（やこ ともり）

松下電工（現パナソニック）、アーサーアンダーセン／ペリングポイント、デロイトトーマツ コンサルティング執行役員パートナー、シスコシステムズシニアパートナーを経た後2016年4月より現職。様々な企業でのIoT案件および地方創生案件のコンサルティングに従事。著書に「因解クラウド早わかり」「モバイルクラウド」「IoTの基本・仕組み・重要事項が全部わかる教科書」がある。



旭鉄工株式会社 / i Smart Technologies株式会社

代表取締役社長 木村 哲也（きむら てつや）

1992年東京大学院修了。トヨタ自動車にて生産調査部など21年勤務。2013年に旭鉄工㈱に転籍、2016年代表取締役社長。経営全般を大きく変革する中でIoT技術を用いた製造ラインの遠隔モニタリングシステムを構築。100ラインで平均43%の出来高向上、年2億円の労務費低減など大きな改善効果を上げる。ものづくり日本大賞特別賞等受賞多数。年100回の講演会登壇、10回以上のテレビ出演、40回以上の新聞・雑誌登場。著書に「Small Factory 4.0」がある。

株式会社ウフル 糸川 将司（いとかわ まさし）

2001年から2016年まで大手システムインテグレーターのインフラエンジニアとして大規模システムのインフラ構築開発案件を担当。2017年より現職にて、IoTビジネスのコンサルティングや、クラウドサービスを利用したシステム開発案件に従事。

デジタルソリューション株式会社 橋詰 公太（はしづめ こうた）

工作機械メーカーにて設計開発をおこなっていたが、2002年にソフトウェア開発に転向、以降は製造業の3D-CADシステムや在庫管理システム、生産管理システム、IoTシステム、クラウドシステムなどの開発、マネジメント業務に従事している。中小製造業の現場改善に取り組んでいた経験を活かし、現在は工場のIT化を推進している。

## ひろしま産業振興機構

当財団は、県内産業の発展のため、県内企業等の様々な取り組みを総合的にバックアップし、産官連携による新技術・新製品開発や、創業・新事業展開、経営革新、経営基盤の強化、国際ビジネスの支援などを行っております。

## 株式会社ウフルについて

「テクノロジーと自由な発想で、持続可能な社会を創る」を経営理念に掲げ、様々な企業へのIoT導入や自治体向けIoT人材育成事業の運用など、IoTに関わる実績を多数有する。

<https://uhuru.co.jp/>

## 昨年度受講企業からのメッセージ

高低圧の配電盤、制御盤、屋内外キューピカルの製缶・製造



『見積支援システムの開発』を行い、OCRを利用した仕様書の転記工数、見取図から制作に必要な配線の長さなどの自動計測を行い工数を削減！

現在、自作した作業工数管理システムとの連携で、さらなるスムーズな受注で工数削減を目指しています。



受講者（リーダー層）

自分一人ではなかなか前に進みませんでしたが、この塾に入塾いろいろなアドバイスを頂けたことで、システムを形にすることができ、工数を削減することにつながりました。まだまだシステムとして改良する面があり、さらなる工数削減に向けてほかのシステムとの連携などを引き続き実践し、経営に貢献していきたいと考えています。



受講者（経営層）

社内で当たり前になっていた工数のロスを削減することに大きな成果を感じています。引き続き、社員が少しでも楽に、価値のある作業を実施できるよう、現状に満足せずシステムのアップデート、IoT導入を進めていきます。



OCR（光学文字認識）を使用し仕様書の転記、図面からの寸法測定のロスを削減！



各種データグラフ化データ

自動車用プレス部品の開発・設計・製造

FUTABA

双葉工業株式会社

「生産モニタリングシステム」を構築。PLCとPCを工場内ネットワークで接続し、タクト、サイクルタイムおよび、各工程の停止時間を取得。グラフ化までを自動化することで、生産性向上のツールとして活用！

今後はシステムの拡張と現場のIT化を進めています。



試行錯誤を行い、分からないところは産振構様、ウフル様に協力を頂きながら、目的であるデータの見える化ができました。ここからデータを有効活用し、さらなる改善へつなげていきます。様々なアドバイスを頂けるので、IoT導入等を検討している方には受講をおすすめします。



近年の熟練者の退職などによる人手不足や厳しいコスト要求への対応といった課題に対し、現場力の強化につながればと考え入塾しました。ものづくりの現場では更なる生産性の向上を求めるために、今回取り組んだIoTツールを使ったシステムを有効活用し、現場改善に繋げていきます。



設備の稼働状況の見える化実施！  
今後、システムの拡張、現場のIT化へつなげて目指す価値の提供を目指します！